

フランス音楽の 喜び

～ドビュッシー没後100年を超えて～

青柳いづみこトーク&コンサート

2018年

6月5日

火 16.40～18.10

ゲスト **青柳いづみこ**

場所 名古屋外国語大学コミュニケーションプラザ 1階

主催 ワールドリベラルアーツセンター

共催 創立30周年記念事業委員会

対象 どなたでも参加できます

演奏曲

François Couperin
クーブラン 百合の花開く
葦
恋のナイチンゲール

Jean-Philippe Rameau
ラモー 鳥のさえずり
タンブーラン

Claude Debussy
ドビュッシー 2つのアラバスク
月の光
忘れられた映像

参加無料
要申込み

Profile

青柳いづみこ (ピアニスト・文筆家)

安川加壽子、ピエール・バルビゼの各氏に師事、フランス国立マルセイユ音楽院首席卒業。東京藝術大学大学院修士課程修了、学術博士。矢代秋雄、八村義夫、武満徹作品によるリサイタル「残酷なやさしさ」により、平成元年度文化庁芸術祭賞。演奏と文筆を両立させる稀有な存在として注目を集め、これまでリリースした11枚のCDが「レコード芸術」で特選盤となるほか、安川加壽子の評伝「翼のはえた指」で吉田秀和賞、「青柳瑞穂の生涯」で日本エッセイストクラブ賞、「六本指のゴルトベルク」で講談社エッセイ賞、CD「ロマンティック・ドビュッシー」でミュージックベンクラブ音楽賞を受賞。近著に「ショパン・コンクール」(中公新書)、「水の音楽 オンディーヌとメリザンド」(平凡社ライブラリー)、「ピアニストたちの祝祭」(中公文庫)。CDに「春の祭典・ベトルーシュカ」(アール・レゾナンス)、「ドビュッシーの夢」(コジマ録音)。ドビュッシー没後100年を記念して連続コンサートを開催する他、ドビュッシーの晩年に焦点をあてた評論を執筆中。日本ショパン協会理事。大阪音楽大学教授、神戸女学院大学講師。

オフィシャルHP <http://online-i.net>

公式Facebook <http://ja-jap.facebook.com/aoyagi.izumiko>

■申込み方法

当日参加も可能ですが、準備の都合がありますので、事前のお申込みをお願いいたします。右記のQRコードを携帯電話やスマートフォンで読み込んで頂くか、下記URLをパソコン等で直接入力して、申込みのフォームに必要事項を入力、送信してください。

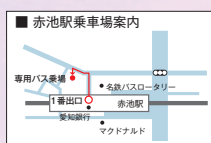
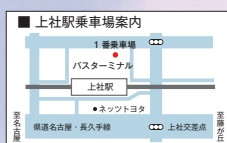


<https://req.qubo.jp/wlac/form/20180605>

■本学へのアクセスについて■

当日、駐車場はありませんので公共交通機関または上社駅、赤池駅からの専用バス(無料)をご利用ください。

専用バスにご乗車の際は、イベントに参加する旨を運転手にお伝えください。



問合せ先

名古屋外国語大学
ワールドリベラルアーツセンター

0561-75-2164

wlac_gg@nufs.ac.jp



本イベントにおける写真撮影や録音はご遠慮いただきますよう、お願い申し上げます。会場では腕章を付けたカメラマンが記録用の写真撮影を行っています。本学ウェブサイトやその他の刊行物に、写真が掲載されることがありますのでご了承ください。